

【24】対数方程式《数学Ⅱ》

$x$  の方程式

$$\log_3(x-2) = \log_9(2x^2 - 12x - a + 23)$$

を考える。 $a = 5$  のとき、この方程式の解は  $x = \sqrt{\quad}$  である。また、この方程式が異なる 2 つの実数解をもつとき、実数  $a$  の値の範囲は  $\mp \square$  である。

/’24 名城大 (薬) A 方式・F 方式 1(2)

**解答**

真数条件より

$$\begin{cases} x - 2 > 0 & \dots \textcircled{1} \\ 2x^2 - 12x - a + 23 > 0 & \dots \textcircled{2} \end{cases}$$

このもとで

$$\begin{aligned} \log_3(x-2) &= \log_9(2x^2 - 12x - a + 23) \\ \iff \log_9(x-2)^2 &= \log_9(2x^2 - 12x - a + 23) \\ \iff (x-2)^2 &= 2x^2 - 12x - a + 23 \quad \dots \textcircled{3} \end{aligned}$$

ここで、「 $\textcircled{1}$  かつ  $\textcircled{3}$ 」が成り立つとき  $\textcircled{2}$  も成り立つので、与方程式は「 $\textcircled{1}$  かつ  $\textcircled{3}$ 」と同値である。さらに

$$\textcircled{1} \text{ かつ } \textcircled{3} \iff \begin{cases} x > 2 & \dots \textcircled{1}' \\ x^2 - 8x + 19 - a = 0 & \dots \textcircled{3}' \end{cases}$$

とできる。

$a = 5$  のとき、 $\textcircled{3}'$  から

$$x^2 - 8x + 14 = 0 \quad \therefore x = 4 \pm \sqrt{2}$$

となり、これらはともに  $\textcircled{1}'$  を満たすので、求める解は

$$x = 4 \pm \sqrt{2}$$

また、 $\textcircled{3}'$  は

$$(x-4)^2 + 3 = a$$

とできるので、与方程式が異なる 2 つの実数解をもつことは、放物線  $y = (x-4)^2 + 3$  と直線  $y = a$  が  $x > 2$  の範囲において異なる 2 点で交わることと同値であり、その条件は下のグラフより

